

平成22年度第8回医学部医の倫理委員会議事要旨

日時 平成22年11月22日(月) 15時00分～16時15分
場所 本部棟5階 第一会議室
出席者 小林委員長、原田委員、竹下委員、中谷委員、堀江委員、瀬戸委員、
猪原委員、清水委員
欠席者 塩飽委員、大平委員、堀口委員

委員以外の出席者 山口助教(神経内科)、狩野医科医員(呼吸器・化学療法内科)
今岡理学療法士(リハビリテーション部)

- 本委員会は、本学医学部医の倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成22年11月25日開催の平成22年度第7回医学部医の倫理委員会の議事要旨を了承した。

議題1. 人間を対象とする医学の研究及び臨床応用申請書の審査について

(1) 課題名: 5-アミノレブリン酸のパーキンソン病に対する臨床効果

・・・・・・・・資料1

小林委員長より、資料1について神経内科 山口 助教から申請があり、予備審査を11月9日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の山口助教から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、研究協力依頼の説明書の検査内容を示す表の文字を大きくする、調査は聞き取りにより行う旨を明記することに加え、委員会で指摘のあったその他の内容について修正することとし、本件申請について承認した。

(2) 課題名: 気管支鏡検査が循環動態に与える影響に関する臨床研究

・・・・・・・・資料2

小林委員長より、資料2について呼吸器:化学療法内科 狩野医科医員から申請があり、予備審査を11月9日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の狩野医科医員から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同

意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、本件申請について承認した。

(3) 課題名：排泄関連動作における転倒の予防に関する研究

・・・・・・・・資料3

小林委員長より、資料3についてリハビリテーション部 今岡理学療法士から申請があり、予備審査を11月9日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の今岡理学療法士から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、研究協力依頼の説明書の研究方法について詳しく記載すること、アンケートの様式を回答しやすいものとするに加え、委員会で指摘のあったその他の内容について修正することとし、本件申請について承認した。

議題2. 迅速審査の結果について

小林委員長から、11月9日に実施した迅速審査において審議した結果、下記の案件を医の倫理委員会として承認し、全て平成22年11月9日付で承認通知書を発行した旨、報告があった。

記

○人間を対象とする医学の研究及び臨床応用申請書

(1) 申請者：呼吸器・化学療法内科 医科医員 狩野 芙美

課題名：高齢者呼吸器感染症におけるビアペネム(BIPM) 有効性及び安全性の検討

審査：医学部倫理委員会規則第10条第1項第1号による

(2) 申請者：小児科学 教授 山口 清次

課題名：タンデムマスによる新生児マススクリーニングの試験研究

審査：医学部倫理委員会規則第10条第1項第1号による

次回の医の倫理委員会は、平成22年12月27日(月) 15時からとした。